

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 クオール弘明寺教室

公表日 令和8年3月25日

利用児童数 26

回収数 23

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	2			・療育的なプログラム、専門性の高いプログラムを受けられています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	3		1	・されていると思いますが、怪我をしたことがありました。 ・トイレ付近に段差があるため、転んで怪我をしまわぬよう手すりを設置している他、児童らにはトイレ付近で遊ばないよう周知し、見守りをしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23				
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23				・こどもの特性をよく理解してくれていて、専門性の高い療育プログラムを提供してくれていると感じています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22			1	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	1			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23				
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	12	6	1	・活動はないと思うが、入学前の面談時にキッズに入ることにについて意見を聞くと、他の子との交流も大事と肯定的だった。 ・同じ活動を行うわけではありませんが、外出プログラム等で障害のない子と同じ場を共有する機会があります。 ・やっているかもしれないですが、知らない。 ・地域交流の機会は大事に考えていますが、外出活動を行ううえでは、安全を確保し、児童らの成功体験につなげるため、計画的に行うようしています。 ・上記の理由で、地域交流の機会が少ない印象は否めません。改善につなげる努力をしています。
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23					
13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23					
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22			1	・まとまった日数を確保するのは難しいので、単発で参加したいテーマのペアレントが参加出来たらいい。 ・応用行動分析についてのペアレントトレーニングが開催され、家族も支援を考えやすい研修でした。 ・令和8年1月、3日間（週1回開催）のペアレントトレーニングを行いました。ご好評頂けたようなので、次年度も開催を予定しています。 ・保護者負担に配慮し、本来は6日間かけるものを3日間に短縮しました。弘明寺教室からは6名の保護者が参加され、離脱者なく完遂できました。 ・事後アンケートや、参加できなかった保護者からのご意見も参考させていただき、参加のしやすさと目標設定のバランスを取りながら、次年度の家族支援プログラムに反映させていただきます。	

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	23				・利用時の様子を毎回LINEで教えてくれます。保護者からもLINEや面談等で子どもの様子を共有することができます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	2				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	10	7	1	・開催の希望はしている。 ・ペアレントトレーニングが開催され、他の保護者さんと交流することができました。 ・他の保護者の方と話したことがない。	・父母の会のご要望が一定数あることは承知していたため、今年度はペアレントトレーニングのかたちで交流機会を提供させていただきました。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	2		1	・苦情はないが、対応の相談等をするとう適切に対応してくれる。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	2				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	4			・運営体制等はLINEで、特別活動はプリントでお知らせしてくれます。	
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23						
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	5	1	1	・親は子供がどういう流れで避難訓練をしているか不明。 ・訓練はした事がない。マニュアルも説明されたのかもしれないが、よく覚えていない。	・各種マニュアルは完備したうえで冊子にまとめられ、玄関前に設置されていますが、保護者への周知が不十分でした。 ・次年度からは各種マニュアルについても、ICT化を進めるなかで保護者に周知、説明できるよう努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	3		1	・保護者にも事前に通知された上で避難訓練が行われます。 ・子供が訓練をしたと言っている。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	1		2	・（ジャストアイデアですが）災害時の引渡しルール等は、変更がなくても年1回くらいお知らせしていただくと、より安心です。 ・事業所に通う時に説明を聞いたと思うが、はっきりこたえられないかもしれない。不安なので、年1回は再説明ほしいかもしれない。	・今年度、事業所内で実施したBCP（業務継続計画）研修、訓練にて「災害時の引渡し方法」を保護者に周知する重要性を確認しました。公式LINEメニューに「災害時の引渡し方法」をいつでも確認できるようなくみを導入しました。 ・契約時にご説明するだけでは不十分であることを認識し、安全計画についても、同様のしくみで保護者が確認しやすいような取組みを検討していきます。
26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21			2		・事故や怪我があった際は、速やかに保護者に共有しています。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23				・いつもニコニコして帰ってきます。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	2			・遊びやお友達との活動を楽しみにしていて、喜んで通っています。 ・家や学校とはまた違った活動がもりだくさんなので、新しい発見が多いようです。ニコニコで帰ってくるのが親は嬉しいです。 ・楽しみにしている時もあるが（特にイベントなど）そうではない時もある。	・通所を楽しみにして頂けるよう、お子様の様子について、保護者と丁寧な情報共有を心掛けています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	1			・子ども、保護者の意思を尊重した上で、専門的な療育プログラムを提供してくれています。支援に満足しています。 ・「療育」タイプのデイがありません（学習、運動などはよく聞く）ようで、他のデイに行ってるママ友などに羨ましがられます。	・温かいお言葉を頂き、誠にありがとうございます。大変励みになります。 ・引き続き、より良い支援をご提供できるように邁進してまいります。